

つくば市

環 境

白 書

平成29年度概要版





水

大気



土



地球温暖化

みどり生き物



廃棄物とリサイクル



くらし



産業



環境教育



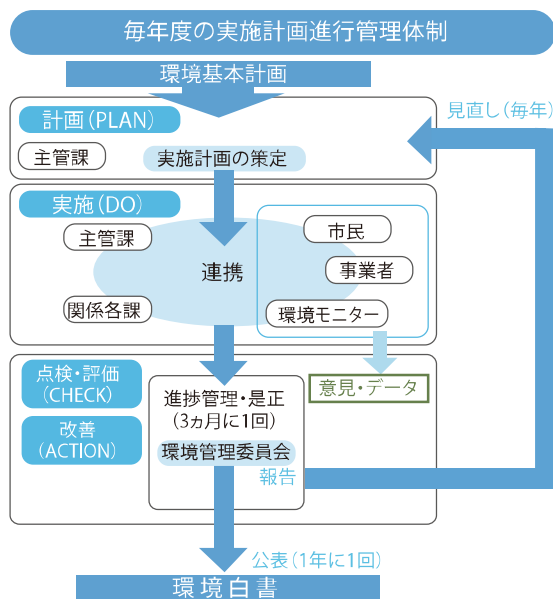
# つくば市の環境行政



つくば市の環境行政の中で最上位に位置するのが「つくば市環境基本計画」です。市役所の環境保全に関する施策全体を計画的に推進するもので、毎年目標と実績の管理を行い、時勢の変化に対応できるよう計画を進めています。

市民の方々がつくば市の環境の状況・環境保全の取組を知ることができるように、毎年つくば市環境白書を作成・公表することがつくば市環境基本条例により義務づけられています。

昨年度環境白書に掲載していた内容を、利用者の利便性向上のために、本年度からこの冊子と、環境に関する調査結果等を掲載した「データ集」、「つくば市環境基本計画の取組」に分割しました。データ集・環境基本計画の取組は、つくば市ホームページ「環境白書」ページから御覧頂けます。



## つくば市の平成29年度の取組「平成29年度環境基本計画施策から抜粋」

環境を9項目(水、大気、土、地球温暖化、緑と生き物、廃棄物とリサイクル、産業、くらし、環境教育)に分けて施策を展開しています。それぞれの項目についての施策の一部を御紹介します。

### 水

飲み水、農作物の生育など、水は様々な場面で不可欠です。河川等の水質悪化による健康・生態系への悪影響を防ぐ取組を行っています。

#### 湧水マップ

筑波山付近の湧水を巡りながら、きれいな水を育む筑波山の自然環境を知ってもらうことを目的として、「湧水マップ」を作成しています。つくば市内の施設等に配布し、つくば市民やつくば市を訪れる方達が情報を得られるようにしています。



### 大気

工場等から出る、ばい煙や粉じん等が原因で健康被害が発生しないよう、ばい煙等の排出についての規制や、測定調査などを行っています。

#### 低公害車

老朽化した公用車の入替えの際に、大気汚染の影響が少ない低公害車(通称エコカー)を積極的に導入しています。安全で効率的な運用管理に努め、かつ、老朽化した車両を削減し、経費の削減と併せて取り組んでいます。エコカーの例:ハイブリッド車、電気自動車



## 土

土壤汚染による農作物や地下水の汚染、不正な埋立てや盛土による地盤沈下、土砂災害の防止のため、規制や啓発等を行っています。

### カバークロップ

植物の生えていない土地は、風による土埃の飛散や雨等による表土流出が起こり、霞ヶ浦等の湖沼や河川等が汚れて水辺の環境が悪化する一因となり得ます。その対策としてカバークロップ（地面を覆うために植える植物）の導入を促進しています。



## みどり と 生物

みどり豊かなことは生態系の保全、自然のダムとしての機能などのメリットがあります。市では森林保全、環境意識啓発等を行っています。

### 森林整備



平地林や里山等を回復するため、森林整備（下刈り・除間伐等）を行い、身近なみどりの環境づくりを推進しています。また造林事業を目的とした植林、除間伐等の森林整備を行う経費の一部を助成しています。

## 地球温暖化

地球の気温上昇は生態系や気候への影響が懸念されます。ごみの削減や節電、自然エネルギーの利用などで温暖化防止に貢献できます。

### 自転車のまちつくば



つくば駅及び筑波山口でレンタサイクルを用意しています。つくば駅周辺や、筑波山麓周辺の観光資源を幅広く活用するための利便性向上を図っています。自動車から自転車に乗り換えることで、自動車の排ガスに含まれる温室効果ガス（二酸化炭素など）の排出量を減らすことができます。

## 廃棄物 と リサイクル

ごみの最終処分場の容量の問題などから、ごみの削減、再利用、リサイクルを進めています。また不法投棄の禁止・監視に取り組んでいます。

### 廃棄物不法投棄の巡回監視及び処理対策

不法投棄の抑止と早期発見のため、防犯・環境美化サポーターが継続して市内巡回パトロールを行い、公共用地に不法投棄物を発見した際は撤去し、また、不法な土砂等の搬入行為等を発見した場合は指導等にあたっています。平成29年度は355日の巡視で21,380kgの不法投棄物を撤去しました。

